一般社団法人 栃木県作業療法士会
令和 8 年度　理事会議事録（第 1 回）

-

開催日時：2026 年 4 月 3 日（金）19：15 ～20：34
開催場所：宇都宮市茂原一丁目 1021 番地 7 （ZOOM 配信）
出席理事：仲田、岩瀬、野崎、山口、渡邉、有馬、伊是名、上岡、熊倉、須藤（智）、須藤（誠）、染谷、寺尾、野尻、信末、堀川、間瀬、和田多
全理事 21 名中、18 名出席　　（全員ウェブ会議システムによる出席）
出席監事：なし　　（全員ウェブ会議システムによる出席）
欠席：坂田、土屋、程塚
陪席：大石
順不同、敬称略

議案
会長挨拶
本日の理事会はウェブ会議システム（ZOOM)を利用して行う旨を述べ、双方が画像、音声を確認したところ異常がなく、出席理事数が定款所定数を満たしたので有効に成立した旨を告げた。

Ⅰ.報告事項
【会長】
1）栃木県立リハビリテーションセンター運営懇談会委員の委嘱手続きの変更について
従来は 2 年ごとに委嘱更新の手続きを行っていたが、事務手続きの簡素化を図るため、令和 8 年 3 月 1 日より個別の推薦・委嘱手続きを廃止し、役職に伴う充て職制による自動更新へ移行となる。別紙。

2）倫理問題に対応できる支援体制の構築について
士会倫理体制検討委員会の開催：第 1 回 3/5 実施済み（現状確認と意見交換）、次回 5/11 予定。
定時総会後、倫理委員会を設置し、2026 年度内に体制整備を行う予定。
現在、倫理委員会メンバーを選定中。

3）第 1 回栃木県リハビリテーション学術大会の会計監査について
3/25（水）19:00～ 栃木県立リハビリテーションセンターにて執行。
各士会より監事を立て、監査が行われた。OT 士会からは横山監事に依頼。
本学会での余剰金は 3 士会で按分・返納
→OT 士会には運営費 60,000 円＋410,942 円＝470,942 円が返納された。

4）県士会事務所の移転について
・前年度第 1 回三役会（7 月）において、現事務所のあり方について議論を開始。
・第 4 回理事会（12 月）にて進捗を理事に共有。
・他職能団体会長への相談・情報提供等により、県の施設を借用できる目途が立ったことを報告する。
・事務所移転は、総会にて定款変更の承認（住所変更）を得てから進める。

事務局
5）協会員＝士会員実現のための検討委員会参加について（坂田）
開催日時：3 月 12 日 18：30～20：30

6）協会・士会サイト説明会参加について（坂田・堀川）
開催日時：3 月 18 日 18：30～20：30

【総務部】
7）令和 8 年度定時総会について（3 月 6 日に配信済み）
日 時：6 月 27 日（土）9：00～12：00
会 場：ORIGAMI プラザ（栃木県河内郡上三川町大字上三川 4173-1）

タイムスケジュール（仮）
9：30 理事集合、受付開始
10：00 総会開会
11：30 総会閉会（12：00 完全撤収）

【会員管理部】
8）会員管理および会費納入状況について（3 月 26 日時点）
・会員数：878 名
入会届未提出：8 名
士会非加入の協会員：146 名　　協会非加入の士会員：15 名
今年度入会者：88 名（新規 82 名、再入会 6 名）
今年度退会者：43 名
（OT 協会退会：2 名、居住地県外異動：9 名、勤務先県外異動：4 名、退・転職：7 名、その他：3 名、強制退会者：17 名）
会費納入：令和 7 年度分 810 名（6,472,000 円）　現在の会費納入率：92%
領収証（3 月 28 日時点）：810 名分発行
・強制退会者について
令和 6 年度分年会費未納にて、17 名を強制退会とする予定。総会後、会員資格喪失の通知を送付。
・入会（理事会承認要；定款第 7 条）、退会者は理事会で共有を図る。
→理事会での資料提示とするか、ログメール（毎月協会に送信）配信とするかは今後検討。

9）年会費納入の確認方法変更について
・令和 8 年度年会費納入の確認方法を変更する旨をホームページに掲載済み。
・士会にのみ所属の者以外は、日本作業療法士協会の会員ポータルサイトにて各自で確認することとした。

【財務部】
10）最終クールの会計報告書の確認状況について
・第 16 回栃木県作業療法学会準備委員会への割り振り口座の会計報告書の確認が未了。
→須藤誠理事からの連絡待ち。

11）令和 7 年度会計監査について
4 月 24 日（金）19：00～ 士会事務所で実施予定。

12）令和 8 年度会計担当者報告のお願いについて（配信済み）
現会計担当者の継続・変更についての一次報告を 4 月末日としている。
キャッシュカードの管理、登録情報の抹消・追加等の作業を進めるために必要な情報であるため、必ず期日までに報告をお願いしたい（検討中の場合にはその旨を連絡）。
確認がとれた部門より、総会終了後、当該年度の活動費の入金対応を行う。
未報告の部門は不正引き出し防止のため、確認が取れるまで入金しない。

13）令和 7 年度（4 月 1 日から 2 月 28 日まで）収支報告について
・会費納入率 97.4%
予算額：6,552,000 円　当月までの累計：6,384,000 円　差異：168,000 円
・収入合計 7,223,667 円
（内訳）　会費収入：6,384,000 円
事業収入：630,000 円
雑収入：219,667 円
・支出合計 5,031,039 円
（内訳）　事業費支出：2,234,256 円
管理費支出：2,796,783 円

・収支差 2,192,628 円
・事業費執行率 62.0%
事業費支出予算額：3,606,515 円　当月までの累計：2,234,356 円

【福利部】
14）報告事項について
前回理事会より活動・対応なく、報告事項なし。

社会局
【事業部】
15）とちぎオレンジ FES！2026 参加について
2/28 とちぎオレンジ FES！2026
参加者：事業部 3 名＋地域共生社会推進部 3 名
来年度より事業部主体で参加のため、地域共生社会推進部と合同で参加。
作業療法啓発パンフレットの配布や作業療法啓発活動を実施。

16）令和 7 年栃木県障害者スポーツ地域連絡協議会参加について
3/8 令和 7 年栃木県障害者スポーツ地域連絡協議会
参加者：2 名
栃木県障害者スポーツ協会主催の地域連絡協議会にオブザーバーとして参加。

【制度対策部】
17）保険・福祉部門について
・診療・介護・障害福祉の報酬制度に関する質問相談フォームを作成し、士会 HP にて相談窓口を開設した。
・「令和 8 年度診療報酬改定説明会」に部員 2 名が参加した。

18）自動車運転支援推進部門について
・運転免許センター、栃木県指定自動車教習所協会と意見交換をしつつ作成してきた「支援者向け自動車運転支援パンフレット」が完成し、士会 HP にて公開を始めた。
同時に、自動車運転支援に関する（支援者からの）相談窓口も士会 HP に開設した。
・栃木県指定自動車教習所協会の協力を得て、県内の指定自動車教習所 35 校への自動車運転支援協力に対するアンケート調査を実施した。回答は 18 校だったが、実車評価の連携体制作りに役立てていく。

19）特別支援教育・スクール OT 推進部門について
・ユニフォーム（ポロシャツ 10 着、「こども未来支援部門」のロゴ入り）を作成した。他機関からの派遣依頼などの活動時に着用し、小児領域の OT を PR することが目的。今年度より使用。
・茂木町への療育支援（士会 HP 問い合わせフォームから依頼があった件）
①ことばの教室へ月 1 回の個別訪問、②園訪問事業への準備（「こどもの作業療法」をテーマに関森部門長が講演）
・「地域参画に向けた保健領域への OT 参画」に関するアンケート実施を検討。4～5 月予定。
県内 25 自治体向けに発送。①各種健診業務（乳幼児健診・5 歳児健診等）の実施状況、②健診業務や健診後フォローにおける専門職（作業療法士を含む）の関与状況、③今後、作業療法士が保健事業に参画することへのニーズや課題、について調査する。別紙（アンケートフォーム等）

広報局
【広報部】
20）第 6 回会議について
3/19 会議開催　来年度発行予定の「広報誌 栃の実（仮）」の構成について協議を行った。

21）会報誌「栃の実」について
No.115 は 3 月下旬に完成し、ホームページへ今後掲載予定。

【ウェブサイト管理運営部】
22）ホームページリニューアル制作作業について
ホームページリニューアル制作作業継続中。
本年度の各部の紹介文を作成依頼（メール）する。4 月 12 日締切。その後、ホームページ更新。

23）公式 SNS について
ホームページ更新情報、学術大会情報、栃木県作業療法士会活動情報などの発信をしている。
公式 LINE：友だち登録 371（+7） 現在 5,500 円／月の有料プラン（5,000 件／月）に加入。
公式 Instagram：フォロワー121（+5）
公式 X：フォロワー8（±0）

24）ホームページアクセス数について
別紙。

学術局
【教育部】
25）生涯教育管理部門について
・生涯学修制度説明会（認定・登録 OT 読み替えについて）
開催日時：令和 8 年 3 月 28 日（土）19:15～
担当：渡邉真一
参加者：13 名（申込者：19 名）
内容：認定 OT 及び登録 OT 読み替え申請についての説明会（基礎ポイント付与対象外）
・令和 7 年度士会裁量ポイントについて
令和 7 年度の士会裁量について情報収集を実施。役員、部員、学会等での協力者など合わせて 192 名が士会裁量ポイントの対象。令和 7 年 3 月 31 日付でシステムへ登録作業を行う予定。
各部で名前、会員番号に相違がないか確認を依頼。

【研修部】
26）分野別研修部門について
・精神障害分野会議開催：R8 年 4 月 2 日
日時：R8 年 7 月 9 日（木）18:30～20:10
内容：中堅・管理者・リーダー向け 精神障害領域 情報交換会
形式：Zoom オンライン

27）研修会企画運営部門について
・他局合同研修 第 2 回キャリアデザイン研修会＆交流会
日時：R8 年 8 月 30 日（日）9:00～12:20
形式：ハイブリッド形式（対面＋Zoom オンライン）
場所：宇都宮シルバーホーム デイケア
講師：調整中

【学会支援部】
28）学会マニュアル作成について
・第 15 回大会（第 1 回 POS 学会）、過去大会のデータをもとにマニュアル作成を進める。

【福祉用具部】
29）令和 8 年度の活動について
今年度は研修会（1 回）と自助具コンテストを開催。

地域局

【地域共生社会推進部】

30）活動について

・2/24：障害サービスオンライン相談会 参加者 5 名
『障害福祉サービスのグループホームについて』　講師：渡邊太樹氏（主任相談支援専門員）

・2/28：とちぎオレンジ FES！2026
参加者 6 名（推進部 3、事業部 3）
下野新聞社主催の認知症講演会＋お笑いライブ会場（栃木県総合文化センター）にてブースを出展し、当日約 500 名の来場者がいる中、ロビーにて作業療法の啓発活動、作業体験等を行った。

【地域活動支援部】

31）交流会について

2/27：県央エリア他職種交流会開催（真岡市）。参加者 29 名（部員含む）。
真岡市職員と部員による話題提供（講話）と、グループワークを行い意見交換する。

32）アンケートについて

2/28：県内 OT の地域支援事業参画状況の把握（対象：25 市町各担当支部長）。現在、集計中

33）会議について

3/10：B ブロック会議（OT 協会地域包括ケア推進班主催）に部員 1 名参加。
「士会間連携」「行政との繋がり」をテーマに他士会参加者と意見交換する。

3/23：第 3 回県央エリア会議開催。参加者 7 名。

【災害作業療法推進部】

34）県の防災訓練への参加について

県の防災訓練へ JRAT として避難所支援を行う。
1）共催市：足利市
2）日時：9 月 5 日（土）
3）場所：県庁及び足利市内の複数会場（実際の避難所、孤立可能性集落を含む）
4）想定：大雨と地震の同時発生

35）部員増加予定について

体制作りに加え、実践的スキルを持った人員を部員として育成することを検討。
興味がある方の紹介をお願いしたい。

36）地震被害報告について

4 月 1 日の地震にて県南地区で家屋損壊 1 件の報告あり。

特設委員会

【第 15 回栃木県作業療法学会実行委員会】

37）会計監査（第 1 回栃木リハビリテーション学術大会）について

3/25 栃木県立リハビリテーションセンターにて開催。
3 士会で按分し、余剰金 410,942 円と運営費 60,000 円の合計 470,942 円が返納。

38）POS 学会のマニュアル作成について

4/12 を期限に本学会各局の業務内容を整理する。

【学術活動支援委員会】

39）報告事項について

報告事項なし。

【第 26 回とちぎリハビリテーション実行委員会】
40）実施日程・内容について
以下のように実施日程・内容が決定。
チラシ作成済みのため、今後は医療・福祉・産業保健分野などに広報を実施する。

「働く力を取り戻す―医療と企業をつなぐ支援―」
日時：2026 年 6 月 13 日（土）9:30～12:30
場所：ORIGAMI プラザ 上三川日産ホール
第一部（特別講演）「働く」を考える
講師：海老澤一人氏（キャノン産業医）
第二部（シンポジウム）働く人を支える連携～医療・保険・福祉の立場から～
シンポジスト：
海老澤一人氏
髙橋由紀子氏（栃木産業保健総合支援センター、保健師）
調整中（栃木県立リハビリテーションセンター、医療連携室）
木原藍子氏（就労支援事業所喫茶店ホリデー、作業療法士）
コーディネーター：野崎智仁氏
（大妻女子大学／那須フロンティア、作業療法士・精神保健福祉士）

Ⅱ．決議事項
1）審議概要書①「定款変更」について（坂田・仲田）
回答者数：20 名　　賛成：20 件　　意見：なし
→原案通り承認

Ⅲ．審議事項
1）分掌事項改訂に伴う定款施行規則の一部改正について（仲田）
令和 7 年度第 5 回理事会（2/20）にて、制度対策部の「特別支援教育・スクール OT 推進検討部門」が「こども未来支援部門」に名称変更することが承認されたため、分掌事項の改訂を行った。すでに三役会では検討され、異論なし。新部門名は 4 月 1 日から使用可としている。
以下、理事各位に確認いただきたい。
【制度対策部の分掌事項】の一部変更
（1） 医療保険、介護保険、障害保健福祉に関する情報の収集および発信
（2）~~作業療法士の~~運転等の移動支援に関すること
（3）~~作業療法士の特別支援教育への支援に関すること~~子どもの支援に関すること
→理事異論なしのため、承認

2）令和 8 年度 総務部法人庶務部門の予算案の一部修正について（寺尾）
第 5 回理事会にて令和 8 年度予算について承認を得たが、事務所移転費（引越し費用や事務所備品購入）のための費用、水道光熱費用の金額変更に伴い、金額を一部修正した。
・増額補正：支払手数料、消耗品購入費、地代家賃 1 か月分を合算して 25 万円を増額。
・減額補正：水道光熱費は 5 万 8 千円を減額。※賃料に含まれるため
法人庶務部門合計額で差引 19 万 2 千円の増額となる。
一部修正について承認をいただきたい。
（内訳）
・引っ越し費用：9 万円増額（引越し費用＋複合機移送費／セットアップ費＋電話回線工事費）
勘定科目：支払手数料
「総務部 法人庶務部門」支払手数料　　変更前 10,000 円 → 変更後 100,000 円
・地代家賃：6 万円増額（7 月の引越しを想定し、7 月は旧新それぞれに家賃発生のため）
変更前 720,000 円 → 変更後 780,000 円
・消耗品購入費用：スチールラック、パソコンデスク、プリンター購入費として 10 万円を増額

※事務用スチールラック／棚 1 台 40,000 円　事務用パソコンデスク 1 台 30,000 円
プリンター 1 台 30,000 円（複合機解約の場合に購入する）
※複合機の契約更新については、外注した場合の費用や引受条件を踏まえて判断する。
勘定科目：消耗品費
「総務部 法人庶務部門」
消耗品費　　変更前 30,000 円 → 変更後 130,000 円
水道光熱費　変更前 78,000 円 → 変更後 26,000 円（4 月～7 月の 4 か月分）

法人全体（変更後）収入：7,833,500 円
支出：7,807,280 円
収支差： 26,220 円
→理事異論なしのため、承認

3）令和 7 年度の余剰金の扱いについて（仲田）
令和 7 年度の収支確定前であるが、余剰金が 100 万以上となる見込み。
令和 7 年度第 4 回三役会（3/6）にて余剰金の扱いについては検討済み。
会員に還元できる方法として、令和 8 年度の年会費 1,000 円減額を提案したい。
現会員数 878 名×1,000 円＝878,000 円（令和 8 年度予算案の再修正の必要あり）
→意見）会費変動制になるのか。
回答）令和 8 年度年会費に関しては減額となるが、基本的には年会費は 8, 000 円であることは変わらない。しかし、将来的には年会費の値下げをしたいと考えている。
→意見）3 か年余剰金が続けば、年会費減額を進められるが、向こう 5 年で大きな支出が予定されているのかどうかを加味して考えたらどうか。
回答）県士会創立 50 周年記念が 2031 年（令和 13 年）に控えている。記念式典・祝賀会や記念誌の発行など大きな出費となりそうだが、既に令和 6 年度より 50 周年記念式典等を見据えて年間 30 万円の積立を開始している。
→令和 8 年度の年会費を 1,000 円減額することを承認とする。
→会員へのアナウンスに関しては、会員管理部にて準備を進め、新年度の早い段階で会員向けにアナウンスを行っていく。

Ⅳ．その他
1）特記なし